



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第42回例会(6月14日)
令和元年7月5日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10 会 長 坂本広行
川徳デパート内 幹 事 藤村吉隆
例 会 場 同上 TEL 019 (651) 1111(代) 会 報 吉田幸一
例 会 日 毎週金曜日12時30分～ クラブ事務局 TEL 019 (653) 5682
http://www.morioka-rc.jp/ FAX 019 (653) 5622

RI会長テーマ BE THE INSPIRATION: インスピレーションになるう…バリー・ラシ
盛岡RC会長テーマ 80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情—坂本広行



2018-2019年度

第4回クラブアッセンブリー

講評
国際ロータリー第2520地区 ガバナー

田中 堯史 君

■クラブ奉仕委員会 / 佐々木憲明 副委員長

初めに、本来であれば委員長の星克彦会員がこの報告をするところでしたが残念な事に3月末にて退会となり代わって副委員長佐々木が報告致します。今年度は、坂本広行会長のテーマ「80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情」の元で活動計画が立案され各小委員会すべてが活動計画に則り実践してまいりました。80周年記念事業と地区大会事業が重なり各小委員会の皆さまにおかれましては大変な事となったと思いますが会員各自のご協力の元成功裏に終わることが出来ました。皆様のご協力に感謝して報告と致します。

〔会員増強〕村井研一郎 委員長

今年度、創立80周年を迎えるにあたってクラブ活性化の課題として年度スタート時73名から80名を増員目標としました。本日6月14日現在77名でございますが、移動時期でもありますことから、来年度スタート時は72名を予定しております。さらに増強できるように、会員皆様のご協力をお願いいたします。

〔ロータリー情報〕佐藤義正 委員長

ロータリー情報を会員に広く提供し、奉仕活動に積極的に参加する意欲を高めます。

1. 新入会員へのオリエンテーションを実施して、ロータリーの歴史と現行クラブ活動の内容を学習します。
2. 出席率向上のため、ホームクラブ出席の意義を勉強します。
3. RI特に財団活動の情報を提供し、積極的な

参加を促します。

上記目的を達成するために、新入会員を対象としたオリエンテーションを下記の通り実施致しました。

開催日 11月9日(金) 18:30~

開催場所 ホテル大観

参加者 受講者: 6名・委員会: 3名・事務局: 1名

〔出席〕駒木 進 委員長

ロータリアンがクラブ例会に出席することはロータリアン特有の権利であり、この貴重な権利を行使することはごく自然な行為なのであります。結果、年間の出席率は80%を若干上回り、所期の目的は果たせました。出席率を上げるためには「金曜の昼は川徳へ」と会員一人一人が自覚をし、自らを律することが大切なことではないかと思えます。

多くのメンバーは既に意識をして実行されております。これからも期待します。結びに出席委員の一年間のご協力に感謝申し上げます。

〔会報〕吉田幸一 委員長

盛岡ロータリーの会報「ひろがれまわれ」は、盛岡ロータリーの活動の歴史を綴ると共に、地域の文化や社会の移ろいを掲載し、後年貴重な資料となるものであります。

一年間滞ることなく、会報委員会のメンバーのチームワーク、またプログラム委員会・事務局の山上さんのご協力により円滑な会報発行をすることができ皆様に感謝申し上げます。

〔プログラム〕海野 尚 委員長

坂本広行会長のテーマ「80年の歴史と伝統、繋

いでいこう奉仕と友情」のもと、本年度は創立80周年と田中ガバナー年度が重なって、盆と正月が一緒に来たようだということで、お盆前には藤村幹事に卓話「お盆のはなし」をお願いしました。正月明けには坂本会長から「己亥にまつわる話」をいただいております。

盛岡ロータリークラブ80年の歴史の中でいつもお世話になっている盛岡芸妓のてい子姉さんをお願いして「私のほこり」と題して卓話と踊りを披露していただきました。

小川会員の貴重な「マイ・コレクション」の紹介もありました。

その他会員、会員皆様の卓話、さらにゲスト卓話も国際奉仕委員会の協力により充実してまいりました。

80周年記念、そして地区大会を終えて後半は、なかなか私は出席できずにおりましたが、青少年奉仕委員会、新入会員の皆様からご協力をいただき無事終了することができました、ありがとうございます。

6月は出席することができずメイクアップ歩きをしております。今回直接発表もできず申し訳ありません。次年度もよろしく願いいたします。

〔親睦〕岩野法光 委員長

今年度、親睦委員会では7月家族納涼会をはじめ10月の職業奉仕委員会と共催で懇親会、12月には年忘れ家族会、1月には新年慶寿の会などを行いました。その後は盛岡RC創立記念行事への協力や第2520地区地区大会へも協力しました。こうした行事の後4月にはこれらの慰労を兼ねた観桜会を開催しました。各会員のご協力と親睦委員皆様の積極的な行事への参加、ありがとうございました。

■SAA / 川村 登 SAA

快適な楽しい例会設営を目指しSAA一同努力しました。

ロータリーソングのCDも更新し食事の数量の調整も順調になりました。

本年度は創立80周年行事と地区大会がありましたが会員は各担当部門の役割を十分に果たし、流石、盛岡クラブは大人のクラブとの評価を頂きました。会員の皆様はじめ副SAA、川徳の会場担当の方々に心から感謝いたします。

■職業奉仕委員会 / 金沢 滋 委員長

本年度のテーマ、80年の歴史と伝統、繋いでい

こう奉仕と友情のもと、昨年10月にJR東日本盛岡支社（石田亨支社長）のご協力を得ながら、減多に入れない新幹線車両センターに職場訪問をいたしました。

多くの命と時間を預かる鉄道の安全と定時運行がたゆまぬ努力の継続によるもの、と実感できたかと思っております。また、例会のたびに、4つのテストをご唱和いただき、日々の活動に活かしていただいたかと思っております。

活動を支えていただいた皆さまに、こころから感謝申し上げます。ありがとうございます。

■社会奉仕委員会 / 諏訪泰幸 委員長

社会奉仕委員会では「地域発展・環境保全」「人間尊重・協同奉仕」「さくら推進」の3委員会を柱に、社会奉仕活動の意義を再認識し積極的に参加したくなるような事業の推進と社会の多くの人に認知されるようなロータリーを目指し活動を行いました。

「さくら・緑化事業」として盛岡ロータリークラブ創立80周年記念事業と連携して、4月に記念植樹式を岩手県営運動公園にて行いオオバザクラ・コベニザクラ10本を植樹いたしました。また後日、こがねパーク高松にも同じく記念植樹をいたしました。

「環境保全ポスターの公募・表彰」は例年クラブの例会時に表彰式を開催いたしておりましたが、今年度は2月23日の盛岡ロータリークラブ創立80周年記念式典に金賞・銀賞・銅賞の各受賞者をお招きして記念式典の中で表彰式を行いました。

「愛の助け合い運動」として、7月の納涼会にてテレビ岩手「24時間テレビ愛は地球を救う」チャリティー募金、12月の年忘れ家族会にてNHK「歳末たすけあい」、IBC「チャリティー・ミュージックソン」への募金活動を行い沢山の募金をしていただきありがとうございました。

各事業には多くの会員の皆様、役員の皆様にご協力いただき事業を推進することができました。ありがとうございました。

■国際奉仕委員会 / 三田光男 委員長

坂本会長の「80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情」の方針に基づいて、国際親善・国際交流活動を進めました。一昨年度と昨年度は、岩手大学大学院修士課程に在籍するタンバンペンストン・シラナットさんを米山記念奨学生として積極的に支援しました。シラナットさんは昨年9月末に修士課程を修了し、流暢な日本語を駆使し

て日タイの貿易交渉の手助けをすることで、四日市の貿易会社に就職しました。

盛岡を発つという多忙な合間をぬって、岩手女子高校では母国タイについての講演を開催して高校生と積極的に関わったり、新年には新春を祝うメールも届いたりしています。こちらからは今月の誕生日に合わせて御祝のバースデーカードを送るなど、友好関係は継続されています。

一方、翌々月の11月9日の第17回例会では「新渡戸稲造の志」というテーマで、一般財団法人新渡戸稲造基金の藤井茂理事長に卓話を依頼し、国際平和に尽くした新渡戸稲造の業績と人となりをご紹介いただきました。

これらの活動が今後、当クラブのグローバルな活動に繋がっていくことを期待したいと思います。

■青少年奉仕委員会／畠山将樹 委員長

青少年奉仕委員会では、前年度に青少年奉仕団体の支援の見直しをしたことを踏まえ、前年度同様に「自らが学び奉仕すること」、「奉仕する青少年を育てる」ことを目標に活動を行いました。

- 1 「インターアクトクラブ支援」及び「さくらの育成への協力」につきましては、これまでに引き続き、盛岡農業高校インターアクトクラブへの協力を努めました。
- 2 「青少年奉仕団体支援」につきましては、前年度、支援先を見直し、5年間の支援継続の2年目として、NPO法人岩手県青少年自立支援センター「ポランの広場」、NPO法人いわて子育てネット、NPO法人インクルいわて、NPO法人フードバンク岩手への支援を行いました。

支援内容としては、①支援金贈呈、②80周年記念事業及び地区大会での募金活動、③食料提供支援です。

①支援金贈呈

上記4団体については、80周年記念式典において、活動支援金をお渡ししました。また、当日は、ご参会の皆様へ各法人の紹介の機会を実行委員会に設けていただきました。

②80周年記念事業及び地区大会での募金活動

80周年記念事業であるさだまさしさんのコンサートでは、普段コンサートに行く機会がない子ども達やその家族、さらにはボランティア等で各NPOを支援されている方々をご招待しようという実行委員会の方針に従い、ご招待する方々との連絡窓口として調整等に携わらせて頂きました。その結果、先日のインクルいわての卓話にもありましたとおり、多くの御礼の言葉を頂戴することができました。

また、80周年記念事業及び地区大会では、上記4団体への募金活動をさせていただきました。青少年奉仕委員の有無に関わらず多くの会員の皆様が募金の呼びかけを積極的に行っていた結果、上記支援金とは別に、上記4団体に活動資金をお渡しすることができました。

今年度は、こうした例年にならぬ活動を行う機会を頂き、各団体や子ども達との新たな関わりを持つことができました。

③食料提供支援

フードバンク岩手のフードドライブ活動に併せて、会員の皆様から食料をお持ち頂く活動を継続しました。皆様からお預かりした食料は、青少年奉仕委員が手分けをして、フードバンク岩手まで運搬しております。

多くの会員の皆様から、例会場への持参のほか、事務局に直接お持ちいただくなどして、沢山の食料寄付をいただきました。お一人で複数回にわたって食料をお持ち頂いている会員もいらっしゃいます。大変ありがとうございます。

学校の長期休みの期間においては、今後も支援食料のニーズが高まることと思われます。皆様には、無理のない範囲で、いつでも食料をお持ち頂き、フードドライブ事業にご協力を頂ければと思います。

各団体への支援・協力は、5カ年計画の続きとして、次年度も継続の予定です。今後も会員の皆様のご協力をお願いいたします。

■創立80周年記念事業実行委員会／白石 茂 委員長

当委員会では事業の一環として2018年9月に岩手県民会館において「さだまさしショー」を後援し、一般の入場者へもロータリーの歩みのパンフレット配布し市内のNPO4団体の募金活動に協力しながら多くの子供たちにもショーを見てもらうことが出来ました。

2019年2月23日（土）に行われたクラブ創立80周年記念式典ではホテルメトロポリタン盛岡ニューウィングで、初めに知事市長の参加を頂きながら例会を開会し、その後宮中晩餐会形式による祝賀会では、東京ロータリークラブ会長の祝辞を頂きながら和やかなうちに終了することが出来ました。

これまで多数の会合を開き、打ち合わせを行いながら成功裏に終わることが出来たのもそれぞれの担当する会員の皆様のご協力に感謝いたします。

例 会 報 告

第42回例会
令和元年6月14日(金)

12時30分 開会点鐘

- ・司 会 坂本広行会長
- ・ロータリーソング (我らの生業)
- ・四つのテスト斉唱
- ・会長報告 坂本広行会長
- ・皆出席バッチ
藤村文昭君 (23年)
- ・結婚祝 西館政美・片桐宗雄君
- ・幹事報告 藤村吉隆幹事
- ・終了後第4回クラブアッセンブリー
並びに五大奉仕委員長・会計・
SAA退任挨拶
- ・委員会報告

【ニコニコBOX】

- ◆藤村吉隆君…幹事報告で言い忘れましたがターミネートパーティーへの多数のご参加をお願い申し上げます。
また親睦委員会の皆様のご協力も合わせてお願い申し上げます。
- ◆安川慎治君…先週から入会させて頂きました。
ありがとうございます。
これから宜しくお願いします。
- ◆樋崎憲二君…6月20日の株主総会で退任しますので6月末で退会させていただきます。

6年間お世話になりました。ありがとうございました。記念誌を放り出して去るのが何とも申し訳ないのですが、後事は眞下さんに託しました。

よろしく願います。東京で盛岡応援団を続けます。皆さんお元気で。

- ◆片桐宗雄君…この度、転勤の発令があり、盛岡を離れることとなりました。1年4か月という短い間でしたが、クラブの皆様方には本当に親しくお付き合いさせて頂き、感謝の気持ちで一杯です。私は、盛岡に赴任するまでロータリークラブに参加した経験がなく、最初は右も左も分かりませんでした。ようやく慣れてきたところでお別れをしなければならぬのは、本当に残念でありませんが、創立80周年、地区大会、クリスマス会などの様々なイベントは忘れられない思い出です。昨年植樹した陸前高田の松の苗木も、何年か後に、必ず見に来たいと思います。私は、今月で日本銀行を退職し、その後は、静岡で引き続き単身生活を送りながら働く予定です。岩手県と静岡県は防災対策など色々な面で関係が深いと聞いています。今後も何かのご縁でお付き合いさせて頂く機会があるかもしれませんが、その節にはご指導・ご鞭撻方、よろしく願います。最後に、盛岡ロータリークラブの益々のご発展と皆様のご活躍、ご

健勝を祈念いたします。本当にありがとうございました。

- ◆西島光茂君…令和1年(2019年)6月1日からハンブルクで行われたロータリークラブ世界大会に参加して参りました。当クラブからは田中堯史・かつ子御夫妻、白石茂・牧子御夫妻、藤村文昭・定子御夫妻、荒川鉄平・加代子御夫妻、吉田明弘さんと西島光茂・浅香が出席しました。吉江信博・優子御夫妻は世界大会で合流されました。

ガバナーナイトでは当日に韓国第3640地区の方々が増員して参加され席の移動で大変でした。

行路のモンブランやユングフラウでは好天に恵まれ、素晴らしい眺望を経験しました。またハンブルクではILCとの関連からDESYを訪問しましたが、休日で施設内見学はできませんでした。帰路では雷雨のため飛行機が遅れるなどがありましたが、体調を崩す方もなく、延期の1日も楽しく過ごし無事に帰国しました。徹夜で航空券の確保に奔走していただいた吉田会員に心から御礼申し上げます。

●メークアップ

世界大会＝荒川・藤村(文)・白石・吉江・田中・西島・吉田(明)君。
仙台南R.C.＝橋本君。
地区＝工藤(幸)君。
クラブ委員会＝畠山・片桐・栗田・中村君

出席報告

会員数/77名

出席数/47名

出席率/64.38%

前々回/68.49%



プログラムのお知らせ

- ・7月5日(金) 新理事役員挨拶・ガバナー補佐公式訪問
- 12日(金) ガバナー公式訪問
- 19日(金) 第1回クラブアッセンブリー



●本号編集担当/諏訪 泰幸